

# 技術生かし被災地支援

MAINICHI

## 新毎日新聞

10月1日(土)  
2011年(平成23年)

発行所: 東京都千代田区一ツ橋1-1-1  
〒100-8051 電話(03)3212-0321  
毎日新聞東京本社

スポーツ・野球用品の殿堂

### 金港スポーツ

045(662)2727(代)  
横浜市中区相生町4-69  
(関内駅北口徒歩3分・関内ホール隣)

### 大学インデックス

1面 神奈川歯科大学  
北里大学

2面 横浜商科大学  
松蔭大学  
日本大学生物資源科学部

3面 田園調布学園大学  
フェリス学院大学  
北里大学

## 神奈川歯科大 即座に歯科医師派遣

1万5000人を超える犠牲者を出した東日本大震災。被災地を支援しようと、県内からもボランティアの学生や教職員たちが、大きな被害を受けた東北地方に駆け付けた。中でも医療系の大学では、専門的な技術を生かした活動で被災者のサポートに取り組んでいる。そして、東北で被災した学生たちが神奈川に移り住み、震災のショックを乗り越え、チャレンジ精神を見せている。

### 診療車購入し施設巡回

神奈川歯科大学(横浜須賀町)は、最新知識を学んだ歯科医師を輩出する一方で近年、ボランティアの育成にも力を注いでいる。

04年12月のインドネシア・スマトラ島沖地震の被災地で歯科診療支援を行ったのをきっかけにNPO法人「神奈川歯科大学・南東アジア支援団(KDCI-SAS)」を発足。以来、東南アジア諸国に歯科医師、歯科衛生士らを派遣し、貧困・紛争・自然災害などの原因で口腔ケア、治療が受けられない人々に歯科診療のボランティア活動を行っている。

3月11日の東日本大震災では、3日後に宮城県に歯科医師2人を派遣し、5日間、歯形からの遺体の身元確認を行ったのをはじめ、発生1カ月後、KDCI-SASのノウハウを生かし、同窓会とも連携して「被災者救済プロジェクト」を発足。付属病院の歯科医師、歯科衛生士、看護師、技工士計18人で3班の診療チームを編成し、5月、岩手県陸前高田市に住む大学OBの歯科医師から「数件しかない市内の歯科医院が壊滅し、仮設診療所を立ち上げるので支援してほしい」との要請を受け、機材を提供し、技工士や大学の歯科医師を派遣した。それ以降、同市や宮城県の仙台、気仙沼、石巻の各市と南三陸町、松島町の避難所や介護施設を回り、歯科診療を行った。

しかし、あまりに被災地が広範囲で、被災者が歯科診療を受けられない小さな避難所が広域に点在していたことが支援の障害に。そこで大学は7月、移動して診療ができる救急車型の歯科診療車を購入。現地に送り込んで、



神奈川歯科大学が震災の被災地に派遣する歯科診療車

仮設住宅や老人ホーム、介護施設などを巡りながら診療を行ってきた。さらに、より高機能で迅速な診療が行えるよう、トラックを改造した特注の歯科診療車の購入も検討。規模を拡大した災害歯科医療支援を継続していくという。

大学付属病院の小林優院長は「三浦半島も地震や津波と無縁ではない。横須賀市と我々が準備しなくてはならない。そのため学生にも実践的な学問として『災害歯科医療学』のカリキュラムを準備している」と話す。



宮城県気仙沼市の避難所で歯科診療支援を行う神奈川歯科大学の歯科医師や歯科衛生士ら(同大提供)

神奈川歯科大学は1910(明治43)年5月、東京都千代田区神田に東京女子歯科医学講習所として創立し、100周年を迎えた。横須賀市稲岡町のキャンパスには歯学部、大学院歯学研究科が設置され、付属病院、湘南短期大学などが併設されている。

建学の理念には「愛の精神」の実践、教育理念には「学を

## 豊かな人間力養う 時代の要請に応える歯科医を

創立100周年

まなび、技を習い、人を識る愛の教育」を掲げ、優れた技術を持つ歯科医師を養成する歯科医学教育にとどまらず、豊かな人間力を養うことを目指している。

佐藤貞雄学長は「これまで医学、歯学では人間を相手にした、人間にどう対応するかという医療学、歯科医療学の部分がほとんど教育されていなかった。今後はますます進む高齢化社会に必要な次の世代の歯科医を養成する使命がある」と語った。



神奈川歯科大学の佐藤貞雄学長